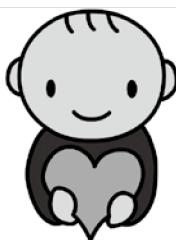


こ・こ・ら・ぼ



スクールサポーター
(臨床心理士)
小林 真理

「ここのコラボレーション」

想像する力・イメージする力

例えば、「目の前で滑つて転んだ人を見たらどうしますか?」

この質問に対しても、「この質問に対するあなたの答えは?」など、どう答えますか?おそらく瞬時に頭の中で「滑つて転んだ人」のイメージをして、社会的に良し悪しは別として様々な答えがあがつてくることでしょう。「面倒だからイメージしない」場合を除いて、このイメージの中には「自分」がいて、「目の前」の出来事として「転んだ人」が出てくるはずです。そして、そのイメージの中の出来事に対する感想や次にくる自分の行動が、答えとなって出てくる、という脳の働きとそれに伴つた言葉が含まれます。

この例はすべての自閉症傾向のある発達障がいの子どもにおいてはある、というわけではありませんが、自閉傾向の特徴のひとつとして「イメージすること・想像することが苦手」ということがあります。

前出の質問のような場合には、「えつ?僕見たことないからわからないよ」「前におじいちゃんが転んで、私が大丈夫?」って助けてあげたの

が苦手」ということがあります。
手つまり「例え話」や「比喩」が苦手といふことがあります。
前出の質問のような場合には、「えつ?僕見たことないからわからないよ」「前におじいちゃんが転んで、私が大丈夫?」って助けてあげたの

が苦手といふことがあります。
手つまり「例え話」や「比喩」が苦手といふことがあります。
前出の質問のような場合には、「えつ?僕見たことないからわからないよ」「前におじいちゃんが転んで、私が大丈夫?」って助けてあげたの

が苦手といふことがあります。
手つまり「例え話」や「比喩」が苦手といふことがあります。
前出の質問のような場合には、「えつ?僕見たことないからわからないよ」「前におじいちゃんが転んで、私が大丈夫?」って助けてあげたの

といったように、実体験に基づいた答えが多いのです。実体験で対処している「場面」に状況で対処している「場面」に出会ったことのある子どももは、その時のことと思い出して答えることもあります。このよ

うに苦手な特徴があつても、実際に「見たり」、「絵や映像を見ながら「教えてもらつたり」、「体験を積むことで、苦手を克服しようとする力をもつている子どももたくさんいます。

しかし「イメージする」という言葉が重なってしまうことがあります。たとえ親しみを込めた言い方だとしても「そん



青少年問題協議会主催「食育講演会」
教育・食育アドバイザー 大塚 貢さん講演会

『食で変えませんか、健康な心と体に』

～子どもはかしこく、大人は元気に～

とき 3月7日(木) 9時45分～12時

ところ 中央公民館 2階 大講堂

荒れていた中学が授業改善、給食改革
花壇づくりで優秀校に！



講師プロフィール

昭和11年長野県生まれ。信州大学卒業後、中学校教員を経て都内で会社員生活を送る。その後、長野に戻り、県教育委員会指導主事、中学校教頭、校長を経て平成9年、旧真田町教育長就任。18年より上田市教育委員長。19年退任後、現在は教育・食育アドバイザーとして活躍中

大塚貢先生の信念

「悪い子なんていない。問題を起こすその子の環境が悪いのだ。それを改善してあげたらその子は必ずやさしくなる」

【問い合わせ】生涯学習係 ☎45-8695

毎月第3日曜日は「家庭の日」